

西牟田校区コミュニティ協議会 広報

発行元: 西牟田校区コミュニティ協議会 〒833-0053 筑後市大字西牟田3980(寛元寺公民館内)
 Tel・Fax: 0942(27)7840 E-mail: nisimuta7840@aqua.ocn.ne.jp 2017年 1月15日発行
 開所時間: 8:45~13:30 (金銭出納関係は平日9:00~12:00) 責任者 菰原 千里

第91号



昨年末に各行政区ではそれぞれ老人クラブや子ども会を中心に「昔の西牟田地図作り」に取り組みました。その時に作り上げた地図をもとに各行政区ごとに昔の様子などを皆さんにお話する発表会が寛元寺公民館で行われ、54名の方々が集まりました。タイムマシンに乗ってその頃に行ってみたくなる、そんなひと時でした。

「昔の西牟田 今の西牟田」

『昔の西牟田』発表会 1月9日(月)9時~ 寛元寺公民館

地図づくりはどの行政区も工夫がされ、色分けなどでとてもわかりやすく表現していただきました。7日から寛元寺公民館に展示して9日の発表会を迎えましたが、校区の皆さんにも見ていただきたいので各公民館に展示することも予定しています。

行政区の代表のみでなく児童も前に立って自分たちで調べたことを発表し、とても有意義な時間でした。児童たちからは、「いろいろ昔のことを教えてもらえてよかった」「また話を聞きたい」という感想もありました。また老人クラブの方からも「昔談義のできる機会を持ってよかった」という声があったそうです。



《地図はスクリーンに映してわかりやすくしました》

昭和初期~中期あたりの様子からは山林や田畑の多いところ、商店が多いところ、行政の中心地など各行政区の地域性が感じられました。また西牟田や行政区の合併・分離の変遷や、時代と共にあちこちにあった「共同風呂」「火の見櫓」やいろいろな業種の商店が姿を消していった過程が皆さんから語られました。また川の汚染など環境の悪化に触れ、環境を良くすることの大切さを話される方もいらっしゃいました。

歴史を知ることは心を豊かにします。この地図作成を単なる懐古的なものに終わらせず、地域のつながりを大切に、これからのことを共に考えられる機会にできればよいと思います。



行政区	発表内容(誌面の都合上一部のみ掲載、一部補足しています)
野中	<ul style="list-style-type: none"> * 昭和30年代は40,50世帯しかなかったが田畑や山林の造成でどんどん世帯が増えた。今は自動販売機しかないけど、昔のような雑貨店やいろいろなお店に行ってみたくと思った。 * 今の大和地区も野中だった。神社を中心に地域のまとまりができていたようだ。
北牟田	<ul style="list-style-type: none"> * 広大な田畑を所有する農家が多く、各家庭の庭先には牛馬が飼われていた。そのため農作業後に馬を洗うための川があり、その下流の大堀は学生の水泳場だった。また北牟田で最初にテレビの入ったお宅では皆が力道山の試合を楽しんだ。馬車屋には幌馬車があり、現代のタクシー的な役割をしていた。
鷲寺	<ul style="list-style-type: none"> * かつては「鷲寺」という広い敷地のお寺があり今も外堀の名残がある。現公民館は共同浴場の跡地。パチンコ店などの娯楽施設や、各種食料品店、料亭、医院などが今の市道を中心にあつた。 * 東京大相撲を招き興行、上の力士たちは織物業さんに宿泊した。その頃の織物業の経済力がうかがえる。
寛元寺	<ul style="list-style-type: none"> * かつては西牟田町の役場や西牟田村農業協同組合もあり、行政の中心的地域だった。当時約70世帯のうちの40世帯は何らかの商売をしていたが昭和50年代にはほとんどの店が無くなってしまった。 * 寛元寺にあつた「卵塔松」は高さ19mあり、当時は久留米からも見えるほどの高さだった。
久保	<ul style="list-style-type: none"> * 久保を流れる倉目川は当時水量も多く、牛馬を洗ったり、洗濯物を洗ったりしじみが採れるなど生活に密着した川だった。昔は倉目川と神社が子どもの遊び場だった。 * 現在の町から久保に通じる道路は久保団地造成後に造られた道路である。
町	<ul style="list-style-type: none"> * 町は西牟田城の城下町で現在の市道沿いを中心に栄えた。織物業は朝鮮戦争の頃は特需で景気も良く、県外から集団就職の女工さんも多かった。田中織物跡地には義宮殿下(常陸宮殿下)が視察に訪れた時の記念碑がある。 * 盆や正月は出店も多く立ち並び買物など楽しんだ。年末27日は「歳の市」が行われ、周辺の村からの客も多かった。
流	<ul style="list-style-type: none"> * 流は約780年前西牟田郷の地頭職となった西牟田氏の根拠地で、かつて西牟田城が存在し西牟田の中心地だった。 * 昭和30年ごろは50軒も家がなかったが、織物工場は14軒、各種商店は12軒ほど存在した。 * 子どもたちがおじいちゃん、おばあちゃんといっしょに流の歴史を知ることができてよかった。

コミュニティに関する市長との懇談会

2月2日(木)19時30分～寛元寺公民館



コミュニティ協議会や地域自治の在り方や課題についてコミュニティ協議会役員や関係団体の代表者等約20名ほどで市長や市職員と意見交換をします。

当コミュニティ協議会では当面の活動方針として「遊歩道・公園整備」「公民館の開放と校区民の居場所作り」「介護保険改正に伴う総合事業実施」に取り組んでおりますがまだまだ実現には遠く、この機会にさらに市と協議していく予定です。

サークル紹介

フラワーアレンジメント

ご指導*菅 京子先生 講座料：月額2,300円
代表者：菰原 寿子さん

寛元寺公民館で開催されているフラワーアレンジメントの講座は約7年前に始まり、月1回第3木曜日の10時から、現在10名の方が参加されています。毎月テーマを決めて、色とりどりの花を季節や行事に合わせて花器にアレンジしていきます。またお花を穏やかな気持ちで活けられるよう会場にはクラシック音楽が流れ、リラックスした雰囲気となっています。

現在生徒さんを募集中で行政区に関係なくどなたでも参加できます。見学もどうぞ😊

《お正月用の華やかなお花と一緒に》



春の日帰りバス旅行 決定しました!

早春の関門海峡 門司港レトロ散策の旅

古き良き時代と現代の融合を感じさせる門司港レトロ地区。今回は昔に帰った気分をちょっと味わえる、そんな旅を計画してみました。

トイレでおなじみTOTOでのトイレにまつわる展示物の見学も盛り込みました。応募用紙は次号2月1日号で配布します。



日時：3月7日(火)8時集合(予定)

行先：北九州市小倉北区・門司区

(TOTOミュージアム・門司港レトロ地区)

昼食会場：ザ・モントンテラス門司港

※ビュッフェスタイルの昼食です

参加料金：大人2,800円 3歳児以下無料

定員：45名

詳細については応募用紙に掲載します。皆様のご参加お待ちしております。

ほっけんぎょう 1月8日(日) 6時～

年末の竹の伐り出しや、前日の竹の組立てなど多くの方々にご協力いただき本番を待つのみとしておりましたが、非情にも前夜から雨模様となってしまう、当日朝も全体を燃やすには厳しい状況でした。いつものような火の勢いはなかったものの、皆さんの熱い想いで無事ほっけんぎょうを終了しました。

なお当日は雨の中、中村市長はじめ市職員や来賓の方々にもお越しいただきました。



今年の平穏無事を祈りました



行事予定

◎さんかく塾～野中(毎月第1日曜日) 寛元寺(毎週月曜日) 久保(毎週金曜日) 流(毎週水曜日)

日時	予定内容	日時	予定内容
1/18(水)	廃プラスチック収集日(～8:30)	2/1(水)	コミュニティ協議会役員会 8:45～
1/21(土)	サンコアまつり 9:00～16:30		廃プラスチック収集日(～8:30)
1/22(日)	サンコアまつり 9:00～12:00	2/2(木)	コミュニティに関する市長との懇談会 19:30～
	資源ごみ収集日	2/8(水)	子育てサロン 10:00～

広告欄

掲載料
2,000円です

広告を募集します

このスペースでの広告です。西牟田校区に関係のある事業所・団体でお願いします。

